

北区の部屋だより

2023年7月 第167号



刊行物登録番号 4-2-135

編集発行：北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台1-2-5 TEL03-5993-1125 令和5年7月発行



危機の中、ハワイ国王が 渋沢栄一に語ったこととは



明治時代の日本を訪れた最初の国家元首は、ハワイのカラカウア国王でした。明治14年(1881)のことです。

当時、ハワイ王国は独立国でした。アメリカから多くの移民と資本を受け入れ、砂糖生産による経済的繁栄と、政治の近代化を目指しました。しかし、しだいにアメリカ系住民の力が大きくなり、逆にハワイ王朝を脅かす存在になっていきました。そこでカラカウア国王が注目したのが日本です。国王は訪日し、明治天皇に政略結婚を申し出ました。ハワイのカイウラニ王女と、やましなのみやさだまろおつ山階宮定麿王の縁組です。同時に、日本人移民のさらなる受け入れを表明してきました。ハワイへの移民は、明治元年に始められていましたが、国王は、アメリカ人移民を牽制するため、日本人移民の増加を望んだのです。移民については合意に至りました。しかし、縁組に関しては、明治天皇からの断りの親書が、「良友睦仁」の御筆を入れた異例の丁重さで作成されました。

この来日の際、カラカウア国王は王子製紙を見学し、飛鳥山渋沢邸を訪れました。渋沢邸での歓迎行事の席で国王は、洋服姿の渋沢栄一に、日本紳士の「常服」じょうふくを見せてほしいと頼みました。そこで栄一は、羽織袴に着替えました。それを見て、国王が発した言葉が、つぎのようなものでした。

其服こそよく日本人に似合ひ、洋服よりも遙かに勝りて見ゆるぞ、海陸武人の服を改正ありしハさる事ながら、如何なれば文官その他の服制までも改正ありしぞ、惜しき事にぞある

(『東京日日新聞』明治14年3月18日)

つまり、栄一の和服姿を見て「その服こそが日本人に似合う。洋服よりはるかに見栄えがするなあ。陸海軍人の服を洋服に改正するのは理由あったことだが、どうして文官その他の服まで改正する必要があるか。惜しいことである」と述べたのです。



写真：渋沢栄一
(『滝野川町誌』より)

これは、服装のことだけを言っているのでしょうか。それとも、ハワイの行き過ぎた欧米化が、王朝の危機を招いたことを念頭においた発言でしょうか。おうかせいさく欧化政策を服装に例え、日本もハワイのようにならないよう、暗に忠告したようにも受け取れます。

このあと、明治20年(1887)アメリカは真珠湾の独占使用権を獲得するなど、影響力を強めました。明治26年(1893)アメリカ系住民とアメリカ海兵隊によるクーデターが発生し、ハワイ王朝は倒されました。アメリカがハワイを併合したのは、明治31年(1898)のことでした。

【地域資料専門員 黒川徳男】



北区の部屋◆今月の展示

「関東大震災から 100 年 — 北区域の被災と復興 —」

- 展示期間 6月23日(金)～7月26日(水)
- 展示場所 「北区の部屋」企画展示コーナー

大正12年(1923)9月1日、関東大震災が発生しました。北区の被害は、東京市内の下町や臨海部などに比べて小さかったと言われています。それでも、印刷局抄紙部いんさつきよくしやうしふや日本製麻赤羽工場にほんせいまあかばねこうじやうでは建物が倒壊し、東北本線の東側から隅田川にかけての地域では、全半壊した民家も少なくありませんでした。都心から北へ逃れる被災者たちは、焼失した上野駅ではなく、田端駅や赤羽駅に殺到しました。

関東大震災から100年目にあたり、北区域で何があったのか、どのような救援があり、震災を契機に何が変わったのか、再確認する展示をおこないます。ぜひ、ご覧ください。



絵葉書「日本製麻株式会社赤羽製品工場之潰倒」黒田写真館



平和図書コーナーを設置します

北区では、昭和61年に制定した平和都市宣言を記念し、今年度は8月1日(火)から8月5日(土)までの5日間を『平和祈念週間』とし、平和を願ってさまざまなイベントを行います。図書館では、平和について考えるきっかけになるような本を集め、区内全図書館に『平和図書コーナー』を開設します。

- ◇ 期間 7月28日(金)～8月31日(木) *休館日を除く
- ◇ 図書館 一般向け展示 中央・滝野川・赤羽図書館にて
子ども向け展示 全図書館にて

昨年ようすです。
(中央館)



新刊かみしばいのご案内



『王子のきつね』(制作:NPO 法人アドリブ)

東京北区のむかしばなしシリーズ(12場面)

「こらあ～!!また、だましたな。このいたずらぎつねめ!!」
「あはははっ。だまされるほうが悪いのさ。」

東京都北区王子に伝わる、昔話「王子のきつね」が紙芝居になりました。王子のきつねの背景や北区ときつねの結びつきがわかる解説書付きです。おとなも子どもも楽しめる紙芝居です。

区内全図書館で貸出しのほか、中央図書館と区内一部書店で販売(2,000円/税込み)しています。



書誌番号(B 13295286)